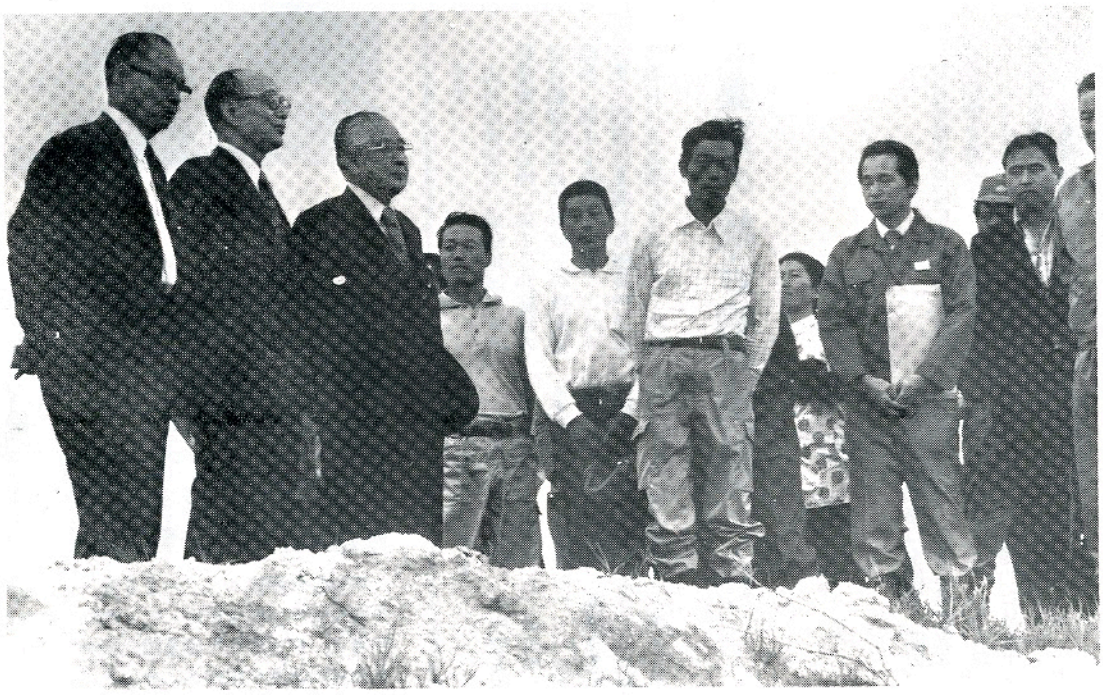
広報 さめがわ

昭和52年
7月号
No. 283
編集兼発行
鮫川村総務課
塙町佐藤印刷所



松平知事さん山系開発の現況を視察

県南地方を視察中の松平知事さんは、6月8日に鮫川村を訪問されました。

その日午前11時渡瀬地内で石田村長の出迎えをうけた知事さんは、国道289号線を青生野小学校に向われ、ここで子供たちにお土産のドッチボールを贈って激励されました。

続いて阿武隈山系開発事業が行われている青生野和牛協業組合の牧場で、山系開発の構想や現況について石田村長の説明を聞かれました。

村公民館で昼食をすまされた後、議員区長さんたちにも挨拶があり、老人保養センターさぎり荘では丁度開会中の社会学級で「いつまでもお元気で長生きして下さい」と励まされ、大歓迎をうけました。

松平知事さんの視察は率直簡素で、気やすく多くの人たちに話しかけられ、好評でした。

- ⊙ 1日　交通事故ゼロ、歩行者優先の日
- ⊙ 5日　交通事故相談日（白河地方行政連絡室 TEL 白河(2)1550）
- ⊙ 7月1日～8月31日　交通事故防止コンクール
- ⊙ 第3日曜日は『家庭の日』

今月の人口

（7月1日現在）

人口	5,825	（＋3）
男	2,928	（－2）
女	2,897	（＋5）
世帯	1,162	（－2）

議員さんたちの牧場視察





村議会の議員さんたちは6月11日、定例議会閉会後の時間を利用して、開牧された東野牧場と、青生野和牛協業組合牧場の造成状況や放牧の状況を視察されました。

固定資産評価審査委員会委員に 蛭田藤留さん

前任者の任期満了に伴い、六月一七日付で村長から選任されました。

人事

採用（七月一日付）
主事補　北條利雄（出納室）

おめでた

六月

巡ヶ作　矢吹祐枝　父矢吹　寛
青生野　森田浩巳　父森田弘二
江竜田　芳賀美紀　父芳賀元治
酒垂　石井　卓　父石井達夫
酒垂　鈴木恵美子父鈴木徹男
蕨ノ草　渡辺純一　父渡辺保男
鍬木田　松本純子　父松本一生
名下　須藤清二　父須藤　一
岫長　北條桂江　父北條利雄
楢久保　吉田　努　父吉田初男

おくやみ

六月　年令　世帯主
大塩　山本　猛59才　山本　実
鍬木田　岡部格二78才　岡部義恵
前田　前田千代之助79才前田重男
青生野　堀川信正58才　堀川宗則
戸草　本郷清春72才　本郷清美

刀剣銃砲は登録が必要です

刀剣類を発見したときは、警察署に届出て所持の手続きが必要です。

また、譲受けたり、相続したときは、二〇日以内に県教育委員会に所有者変更の手続きをしなければなりません。

登録審査会日程
七月二五日　県郡山合同庁舎
九月二六日　県福島合同庁舎
一二月二〇日県白河合同庁舎
県教育庁

おばなのちみ(27)

集落の総合的な基盤づくり

村長　石田卯子八

アルプスの山麓地帯に山崩れ、なだれなどが頻繁に起るようになったので調査したところ、その地域の人口の過疎化が進んで、牧野は荒れ植林は行われず、山地の荒廃が自然災害の原因であることが確められ、山村対策が改めて強化されたということであります。

これは極度の人口の過疎化が、人間の社会生活の場を崩壊させるばかりでなく、自然環境の崩壊を招く原因にもなることを教えるものであります。

従って山村など自然環境のきびしい地域にも一定人口の定住にふさわしい生活環境の整備が行われなければならないのであります。

山村振興法や、過疎地域対策緊急措置法や辺地に係る公共施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律などは、これから更に内容の充実した施策や予算の裏付けを必要とするものであります。

予算の枠やメニューの内容など十分といえないまでも、従来町村単位に行われた地域のいろいろな整備事業を、農山村の基礎集落を単位に総合的に進めようという発想は歓迎に価するものと思います。

わが村の場合、概ね農事組合の組織されている範囲と見られるようです。ここは地縁血縁の連りも濃く、隣保共助のしきたりも残っており、日常生活の濃密な交流が行われている場であるから、この際共通の課題として、集落を主体とする生産基盤の整備、生活基盤の整備を総合的に推進する気運を盛り上げ、住みよい豊かな集落づくりを進めていくことを期待したいものであります。

基礎集落の整備は第一次生活圏の整備に直結し、それが一村の生産、生活基盤の整備に連るものでありますから、村は国、県の指定の確保、事業の協力、助成などに十分力をつくしたいと思います。

わが国の集落は全国で一四万二千といわれ、一集落の農家数は四〇内外となりますが、これは第一次生活圏の中の基礎的な社会生活の営まれる一単位ということになるかと思います。

最近集落を単位に生産や生活基盤の整備を進めようとする施策が行われるようになりました。農林省の農村基盤総合整備事業や林野庁の林業集落基盤総合整備事業な

松平知事 鮫川訪問の一日



村の公民館で簡単な昼食をとった後、集会室に会同していた議員、区長、各種団体長にあいさつ。



さぎり荘では 120名程の社会学級生が民謡の勉強中激励の詞にもユーモアがあり、一同大よろこびの一幕。



青生野小学校の学童にやさしく話しかけられ、お土産を贈られると、子供たちからは山菜のフキを差上げました。



青生野和牛協業組合の牧場では阿武隈山系開発の現況から将来の展望について石田村長から説明。

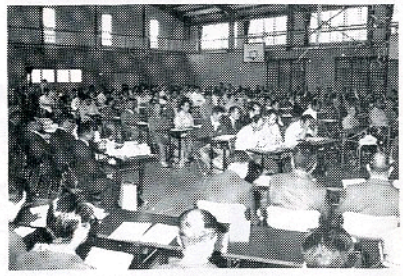
電話自動化の第一声
村長と知事の記念通話



六月二二日村の一般加入電話一九三台がダイヤル式に自動化されお祝の記念通話が石田村長と松平知事との間で交わされました。

この通話で石田村長が知事のご盡力に感謝し、残っている地域集団電話九五六台の自動化を促進して頂くようお願いしたのに対し、松平知事からは電話自動化の実現と県町村会長就任にお祝の言葉がおくられました。







今年の納税組長会議は6月16日鮫川小学校体育館で開かれ、石田村長から「今年は継続21年目の完納を実現して下さい」とあいさつし、8件の議題について熱心な協議が行われました。

"危い" そこに電線——

毎年感電による死傷事故が発生しています。次の点にご注意ください。

○屋根上での作業
○電線のそばでの子供の木登り
○伐採作業
○特殊車輌の操作

建築作業などで、電線が危険な場合には防護の処置をいたします。早めにご連絡ください。

出張所が移転しました

六月二三日から道少田（郵便局の隣り）に事務所を移転しました。気軽にご相談、お立寄り下さい。

東北電力鮫川出張所
（電 二〇四五）

今月の納税

固定資産税 第二期
保険税 第二期

納税は
日掛け 月掛け
心掛け

お父さんお母さんとたのしい一日

西山児童館、鮫川保育所、渡瀬保育所、鮫川幼稚園では、六月一九日の父の日に日頃の生活ぶりを見てもらおうと、保護者参観を実施。集まったお父さん、お母さんと楽しい一日を過ごしました。



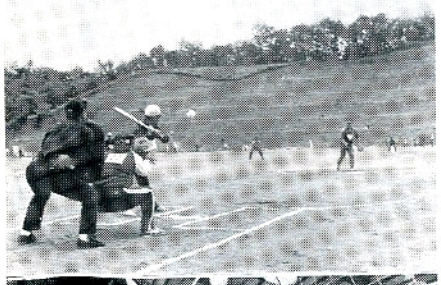
さあ今日も元気で！たのしい朝の体操
（西山児童館）

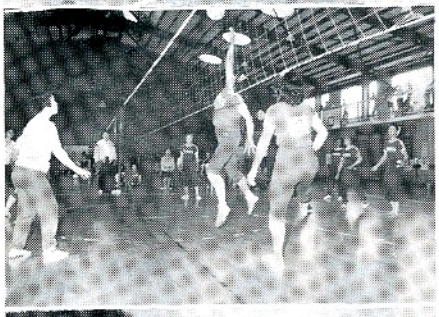


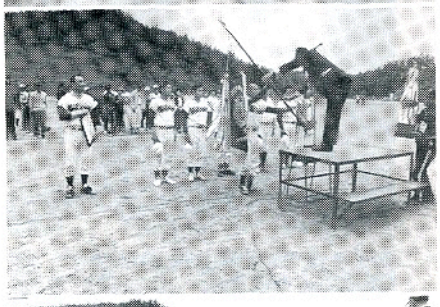
お父さん・お母さんと折紙をたのしむ
（鮫川保育所）

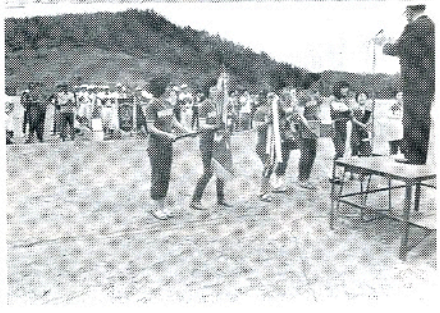
体力つくり夏季大会の盛況

6月12日・梅雨のあい間のよい天気









"事故"保険請求は保険請求相談センターへ

最近交通事故による死者は減少のきざしを見せているものの、交通事故の発生は、おびただしい数にのぼり大きな社会問題となっています。

そこで、社団法人日本損害保険協会が「自動車保険請求相談センター」を設置し、強制、任意を問わず自動車保険の請求相談に応じています。

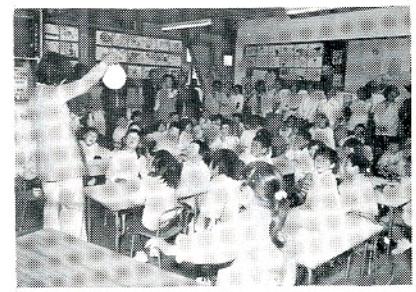
また、センター委嘱の弁護士が毎週木曜日に複雑な法律上のご相談にもお答えすることになっています。

相談料は一切無料ですので、ご遠慮なくご利用下さい。

開設場所
福島市大町七―二五（七十七ビル五階）
自動車保険請求センター（電話直通 福島（〇二四五）二二―一二九五）
相談時間
平日 九時三〇分～一六時三〇分
土曜 九時三〇分～一二時
弁護士相談日
毎週木曜日 一三時～一六時
但し、木曜日が休日にあたる場合は金曜日



先生 ソレナーニ？
2才児保育室（渡瀬保育所）



オヒゲをはやしたお顔。
これはだれのお父さんですか……
父さんや母さんの顔を書いた壁掛をプレゼントする幼稚園のよい子たち。

税務大学校

学生募集

願書受付 7月13日～7月22日
受験資格 昭32・4・2～昭35・4・1までに生れた男子
（学力高校卒業程度）
※ くわしいことは、白河税務署総務課（白河二―七一一一）におたずねください。